

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画に沿った日々の記録がされているが、プランのどの項目について入力されているのかが分かりづらい。細かな記録がされているにもかかわらず、短期目標ごとのモニタリングや半年ごとの評価を行う際の振り返りがしにくい。	介護計画に沿った内容が解る様に計画書とケース入力時の工夫を行い、モニタリングや評価がスムーズに行えるようにする。	ケアマネ・介護主任が9月末までに介護計画書の短期目標とサービス内容に、ナンバーリングする。10月1日より、全職員がケース入力時に計画書内容に沿ったサービス実施状況を番号を入力し記録を残していく。	6ヶ月
2	6	事業所として、身体拘束適正化に向けての指針の整備に取り組んでいるが『身体拘束廃止・虐待防止委員会』の議事内容が明確でない。地域密着結愛ガーデン3事業所での委員会であるにも関わらず、各事業所の検討事項なども分かりづらい。	身体拘束適正化に向けての指針の整備だけでなく、委員会開催の内容の充実を図り、結愛ガーデン3事業所での検討内容を明確にし、全職員への周知を徹底する。	身体拘束廃止・虐待防止委員のメンバーが輪番制で『身体拘束廃止・虐待防止委員会』の議事録を作成する。委員メンバーが各事業所へ、議事内容が共有できるよう議事録を自部署の職員へ回覧する。また、委員会の中で、事故・虐待防止に関わる事案について、リスクや対応方法なども議論し、事業所全体で共有しケアが実践できる仕組みを、9月中に構築する。	3ヶ月
3	35	結愛ガーデンでの3事業所合同で年二回の消防避難訓練を実施しているにもかかわらず、職員参加人数に限りがあり、全職員が実施内容や振り返りが出来ていない。	当日参加が出来なくても、出火元からの避難ルートや、反省点など振り返りを全職員が周知する。	各事業所の共有フォルダの中で訓練計画書、実施記録や振り返りも含めて、共有できるように8月中に整備する。また、今までの訓練企画書を含む訓練内容が把握できるものを各事業所ごとにファイルを作成し、いつでも回覧できるように9月中に整備する。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。